

## 令和5年度 指定管理者年度評価シート

### 1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市桜木園
条例上の設置目的	児童福祉法(昭和22年法律第164号。以下「法」という。)第42条第2号に規定する医療型障害児入所施設、法第6条の2の2第1項に規定する障害児通所支援を行う事業所及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号。以下「支援法」という。)第5条第1項に規定する障害福祉サービスを行う。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	必要な医療や福祉サービスを提供することで、重症心身障害児者が安心して暮らせるようにすること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害児を入所させ、保護、日常生活の指導及び知識技能の付与並びに知的障害のある児童、肢体不自由のある児童又は重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複している児童(以下「重症心身障害児」という。)に対する治療を行うこと。</li> <li>・ 障害児を通所させ、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行うこと。</li> <li>・ 学校に就学している障害児を授業の終了後又は休業日に通所させ、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行うこと。</li> <li>・ 医療を要する障害者であって常時介護を要するものに対し、機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話等を行うこと。</li> <li>・ 常時介護を要する障害者に対し、主として昼間において、入浴、排せつ又は食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供等を行うこと。</li> <li>・ 居宅においてその介護を行う者の疾病その他の理由により、短期間の入所を必要とする障害者を入所させ、入浴、排せつ又は食事の介護等を行うこと。</li> </ul>
制度導入により見込まれる効果	指定管理者制度導入により、市民サービスの向上と管理経費の削減の効果を見込む。
成果目標※	利用者アンケートにおける利用者満足度
数値目標※	利用者アンケートにおける満足度9割以上
所管課	保健福祉局高齢障害部障害福祉サービス課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

### 2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	社会福祉法人千葉市社会福祉協議会
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市中央区千葉寺町1208番地2
指定期間	平成3年4月1日～令和8年3月31日(5年)
選定方法	非公募
非公募理由	<p>次の理由により、公募の方法によらず千葉市社会福祉協議会を指定管理者とした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 専門性の高いスタッフの確保 医師や専門職によるサービスの提供が求められるため、専門性が高く、スタッフの確保が困難である。</li> <li>(2) 利用者等との信頼関係 利用者及びその保護者と現在の指定管理者との信頼関係が構築されている。</li> <li>(3) より質の高いサービス提供 これまでの経験を踏まえた、より質の高いサービス提供が期待できる。</li> </ol>
管理運営費の財源	指定管理料

### 3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	R5年度実績	達成率※
利用者アンケートにおける利用者満足度	満足度90%以上	94.6%(R4年度:92.8%)※2	105.1%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

※2 令和3年度実績までは、分母に「無回答」を含んで算定していたが、令和4年度実績より、分母から「無回答」を除き算定している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	R5年度実績
施設利用者数	延べ22,266人 ※R4年度22,174人

### 4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位:千円)

費 目		R5年度	R4年度	計画実績差異・要因分析		
				差異	主な要因	
指定管理料	実績	681,144	682,655	実績-計画	△ 17,229	常勤医師退職、常勤看護師加配分欠員2名 退職給付引当資産、加配職員計上見送り
	計画	698,373	686,813	計画-提案	△ 38,832	
	提案	737,205	717,093			
利用料金収入	実績	0	0	実績-計画	0	
	計画	0	0	計画-提案	0	
	提案	0	0			
その他収入	実績	0	2,602	実績-計画	0	
	計画	0	0	計画-提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	681,144	685,257	実績-計画	△ 17,229	
	計画	698,373	686,813	計画-提案	△ 38,832	
	提案	737,205	717,093			

イ 支出

(単位：千円)

費目		R5年度	R4年度	計画実績差異・要因分析		
				差異	主な要因	
人件費	実績	490,144	486,728	実績-計画	△ 16,934	常勤医退職
	計画	507,078	498,263	計画-提案	△ 28,445	退職給付引当資産
	提案	535,523	515,539			
事務費	実績	24,000	26,949	実績-計画	△ 2,072	空調更新工事による保守費用の減
	計画	26,072	28,775	計画-提案	△ 3,849	保守料、研修費等の減
	提案	29,921	29,932			
事業費	実績	90,539	95,475	実績-計画	△ 4,093	空調更新工事による水道光熱費の減
	計画	94,632	91,030	計画-提案	△ 2,582	リース料減
	提案	97,214	97,075			
委託費	実績	72,559	67,972	実績-計画	3,815	賃金上昇に伴う委託費用の増
	計画	68,744	67,939	計画-提案	△ 5,022	清掃、給食業務委託費減
	提案	73,766	73,766			
その他	実績	2,274	757	実績-計画	738	計画時には予定していなかった与薬カート購入
	計画	1,536	806	計画-提案	755	提案時には予定していなかった輸液ポンプ購入
	提案	781	781			
本社費・共通費	実績	122	11,931	実績-計画	△ 189	拠点区分間資金移動
	計画	311	0	計画-提案	311	拠点区分間資金移動
	提案	0	0			
合計	実績	679,638	689,812	実績-計画	△ 18,735	
	計画	698,373	686,813	計画-提案	△ 38,832	
	提案	737,205	717,093			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

千葉市社会福祉協議会の各事業（指定管理事業、委託事業）予算額に応じて按分。

(2) 収支状況

(単位：千円)

		R5年度	R4年度
必須業務	収入合計	681,144	685,257
	支出合計	679,638	689,812
	収支	1,506	△ 4,555
自主事業	収入合計	0	0
	支出合計	0	0
	収支	0	0
総収入		681,144	685,257
総支出		679,638	689,812
収支		1,506	△ 4,555
利益の還元額			
利益還元の内容			

## 5 管理運営状況の評価

### (1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
利用者アンケートにおける満足度9割以上	B	105.1%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。  
 A：成果指標が市設定の数値目標の108%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）  
 B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上108%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）  
 C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満  
 D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満  
 E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

### (2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	7.8%の削減（医師及び看護師欠員のため）

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。  
 A：選定時の提案額から10%以上の削減  
 B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減  
 C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減  
 （D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし）  
 -：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
<b>1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理</b>	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉市桜木園設置管理条例及び管理規則に基づき、適切に施設管理を行った。</li> <li>・安全管理マニュアル、事故対応マニュアル、感染症防止マニュアル等に従い適切に指定管理を行った。</li> <li>・各施設で毎月、全体で年2回避難訓練を行った。</li> </ul>
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
<b>2 施設管理能力</b>			
<b>(1) 人的組織体制の充実</b>	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場内研修及び外部研修の受講を推進した。</li> </ul>
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置			
従業員の能力向上			
<b>(2) 施設の維持管理業務</b>	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常点検、定期点検を適正に実施した。</li> </ul>
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
<b>3 施設の効用の発揮</b>			
<b>(1) 幅広い施設利用の確保</b>	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置管理条例及び管理規則に基づき、開館時間及び休館日を遵守した。</li> </ul>
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免			
利用促進の方策			
<b>(2) 利用者サービスの充実</b>	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者、家族へのアンケートを年2回実施した。</li> <li>・意見箱を常設し利用者意見の聴取に努めた。</li> </ul>
利用者への支援			
利用者意見聴取・自己モニタリング			
<b>(3) 施設における事業の実施</b>	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児入所支援をはじめとした事業を適正に実施し、重症心身障害児者が安心して暮らせるよう、必要な医療や福祉サービスを提供した。</li> </ul>
施設の事業の効果的な実施			
自主事業の効果的な実施			
<b>4 その他</b>			
市内業者の育成	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に市内業者を利用した。</li> <li>・障害者雇用の確保に努めた。</li> </ul>
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の満足度をはかるような指標を取り入れることもご検討いただきたい。</li> </ul>	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜木園事務長、本部との直接面接の場にて、園内での処遇状況を確認する体制を整備している。</li> </ul>

## 6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	アンケート記入方式(保護者対象) 入所 9月49名、2月50名、通所 9月25名、3月20名												
	回答者数	入所 合計54名(1回目 25名、2回目 29名)、回答率(1回目 51%、2回目 58%) 通所 合計29名(1回目 16名、2回目 13名)、回答率(1回目 64%、2回目 65%)												
	質問項目	入所 (1)日常生活サービスについて (2)保護者の方の施設との関わりや交流について (3)個別支援計画について (4)施設環境について (5)地域との交流について (6)要望・意見・不快感・トラブルへの対応について (7)総合的な感想について 通所 (1)日常生活サービスについて (2)保護者の方の施設との関わりや交流について (3)個別支援計画について (4)施設送迎について (5)施設環境について (6)要望・意見・不快感・トラブルへの対応について (7)総合的な感想について												
令和5年度実施アンケートより一部抜粋(詳細については、事業報告書P31~P62参照)														
利用者アンケートにおける満足度(成果指標) 事業報告書P31~P62														
<p style="text-align: center;"><b>利用者アンケートにおける利用者満足度</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>70.5%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえばそう思う</td> <td>24.1%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>5.2%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえばそう思わない</td> <td>0.1%</td> </tr> <tr> <td>そう思わない</td> <td>0.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>各サービスの前後期における、全設問回答数である合計808の内、「そう思う」(70.5%)「どちらかといえばそう思う」(24.1%)の割合の合計を成果指標(94.6%)とした。</p>			満足度	割合	そう思う	70.5%	どちらかといえばそう思う	24.1%	どちらでもない	5.2%	どちらかといえばそう思わない	0.1%	そう思わない	0.1%
満足度	割合													
そう思う	70.5%													
どちらかといえばそう思う	24.1%													
どちらでもない	5.2%													
どちらかといえばそう思わない	0.1%													
そう思わない	0.1%													
ア 入所(前期) 配付数49、回答数25 回答率51% 事業報告書P35														
<p style="text-align: center;"><b>総合的な感想について</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>感想</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても良い</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良い</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良くない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>良くない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>			感想	割合	とても良い	80%	どちらかといえば良い	16%	どちらともいえない	4%	どちらかといえば良くない	0%	良くない	0%
感想	割合													
とても良い	80%													
どちらかといえば良い	16%													
どちらともいえない	4%													
どちらかといえば良くない	0%													
良くない	0%													

結果	イ 入所（後期）	配付数50、回答数29	回答率58%	事業報告書P41											
	総合的な感想について														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>感想</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても良い</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良い</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良くない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>良くない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>				感想	割合	とても良い	76%	どちらかといえば良い	21%	どちらともいえない	3%	どちらかといえば良くない	0%	良くない
感想	割合														
とても良い	76%														
どちらかといえば良い	21%														
どちらともいえない	3%														
どちらかといえば良くない	0%														
良くない	0%														
ウ 通所（前期）	配付数25、回答数16	回答率64%	事業報告書P51												
総合的な感想について															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>感想</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても良い</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良い</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良くない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>良くない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>				感想	割合	とても良い	63%	どちらかといえば良い	37%	どちらともいえない	0%	どちらかといえば良くない	0%	良くない	0%
感想	割合														
とても良い	63%														
どちらかといえば良い	37%														
どちらともいえない	0%														
どちらかといえば良くない	0%														
良くない	0%														
エ 通所（後期）	配付数20、回答数13	回答率65%	事業報告書P57												
総合的な感想について															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>感想</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても良い</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良い</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>どちらかといえば良くない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>良くない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>				感想	割合	とても良い	75%	どちらかといえば良い	25%	どちらともいえない	0%	どちらかといえば良くない	0%	良くない	0%
感想	割合														
とても良い	75%														
どちらかといえば良い	25%														
どちらともいえない	0%														
どちらかといえば良くない	0%														
良くない	0%														

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
コロナ前のような面会が待ちどおしい	ロビーまたはダイルームでの対面の面会を再開しました。
自主送迎の際の乗り降りが、雨の日が特に辛い	自主送迎時の乗降車について、駐車場の利用をお願いしていましたが、施設玄関前での乗降車を可能としました。

## 7 総括

### (1) 指定管理者による自己評価

<p>総括評価</p>	<p>C</p>	<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理運営基準・事業計画等に基づき、障害児入所支援をはじめとした事業を適正に実施し、重症心身障害児者が安心して暮らせるよう、必要な医療や福祉サービスを提供しました。</li> <li>・施設維持管理については、関係法令に基づく点検をはじめとした設備及び機器の定期点検を計画どおりに実施しました。また必要に応じて修繕を行い、利用者に安全に利用していただけるよう維持管理を行いました。</li> <li>・平成23年度から自主事業として取り組んできた外来診療について、平成28年度より引き続き指定管理事業として実施し、在宅障害者の医療支援及び地域医療体制の強化を図りました。また、短期入所利用や通園事業の療育活動に合わせて診療を行うことで、利用者の負担軽減及び利便性の向上に努めました。</li> <li>・訪問美容サービスを活用し、毎月入所者の散髪、ヘアカットを行い快適に日常生活を過ごしていただきました。</li> <li>・歯科、外科など他科診療が必要な入所者が通院する際に通院送迎援助を行い、利用者及び保護者等の負担軽減を図りました。</li> <li>・人工呼吸器使用者受け入れ体制整備のため、職員の資格取得を促進するとともに、安全対策のマニュアルに基づいて施設内研修を行いました。</li> <li>・事故の発生防止と安全確保を目的としたヒヤリハット・インシデント報告について、安全対策プロジェクト委員会で事象の検証及び再発防止策を策定し、職員への周知を行うとともに、医療安全管理チームにおいて再発防止策への提言や効果測定、改善指導を行うなど、安全管理体制の強化を図りました。</li> <li>・広報活動として、「さくらぎだより」を年3回発行して関係機関や学校、他施設に配付して施設の紹介を行いました。また短期入所の空床数をホームページ上で随時更新し、利用者へ情報提供を行いました。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを中止していた演奏ボランティアをはじめとする団体や個人のボランティアの受け入れを再開し、施設について理解を深めていただけるよう努めました。</li> <li>・特別支援学校関係者の進路相談や見学を受け入れました。また近隣特別支援学校や施設との意見交換会に参加し連携を図りました。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止に関する施設の対応についてホームページ、郵送、メールにて随時保護者様にお知らせしました。また、入所者の対面での面会を再開しました。</li> </ul>
-------------	----------	---



(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工呼吸器使用者の受け入れに向け、機器操作方法や急変時対応の研修を行うなど、職員の資質向上と体制整備に努めた。</li> <li>・短期入所では、新規利用や受入数制限の緩和により宿泊（R4:186名→R5:349名）、日帰り（R4:8名→R5:17名）と利用者数が増加した。</li> <li>・成果指標である利用者アンケートにおける満足度については、94.6%と高い水準となった。</li> </ul> <p>特に、「利用される方の個別支援計画について、わかりやすく説明してくれましたか。（入所）」は95.9%、「利用される方に急な病気やケガ等があった場合は、すぐに報告がありますか。（通所）」は97.5%と非常に高い満足度を得た。</p>
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・財務状況については、本部会に提出された財務分析シートを確認した範囲では、倒産や撤退等のリスクは認められず、特段の問題はないと認められる。
- ・管理運営については、概ね適切に管理が行われていると認められるが、次の事項に引き続き留意されたい。
  - ①職員向けのアンケートなどを継続してご検討いただきたい。
  - ②利用者アンケートの項目、回数等の見直しをご検討いただきたい。